

市議会議員 鮎川由美 議会報告書 No.24 2021

(令和2年第4回定例会)

<http://www.ayukawa-yumi.info/index.html>



発行

習志野市秋津
2-3-3-104
あゆかわ由美
後援会



市民の皆様には、日頃よりご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年から続いております「新型コロナウイルス」の感染拡大は、未だなお収束の兆しが見えず、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。献身的な治療を続けて下さっている医療従事者の皆様には、心より感謝申し上げます。引き続き感染対策を徹底し、一日も早く爆発的な感染拡大が「収束」に向かい世界中で新型コロナウイルスが「終息」して行くよう、心より願っております。

津田沼高校西側「道路改良工事」の進捗状況について

津田沼高校西側道路には歩道が無く、危険な道路として議員着任当初から市民の皆様の声が届け、道路拡幅の要望を出しておりました。その結果、2018年度に県有地の一部を取得して頂き、2020年7月下旬より



道路改良工事が始まりました。2021年3月中の完成に向け、現在、順調に工事を進めて頂いています。これまで7M幅の道路が、9M幅の道路となり、歩道が確保されます。次回、皆様に完成の報告が出来ると思います。工事中はご不便をおかけいたしますが、ご協力お願いいたします。

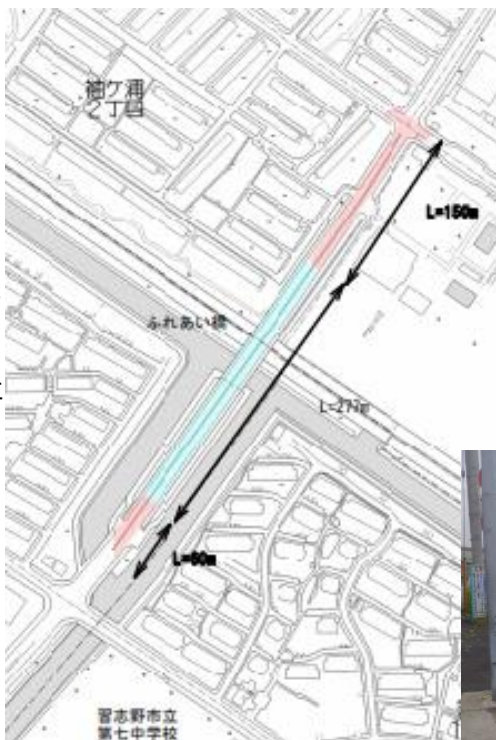


「ふれあい橋」の前後道路(袖ヶ浦側、秋津・香澄側)の道路補修要望が通りました。

施工から約30年が経過する袖ヶ浦と秋津・香澄を結ぶ「ふれあい橋」の補修工事をしていますが、工事対象区間は、右記地図の水色部分だけとなっています。そこで昨年より前後道路の補修要望を出しておりました。

この度、2021年3月末まで、ピンク区間の補修工事を実施して貰える事になりました。出来れば、秋津・香澄側交差点までの補修を望んでおりましたが、今回は別の橋が混在しているため、叶いませんでした。

引き続き、修復が必要とされる道路の補修工事を要望して参ります。



習志野市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針(案)について

本市の今後は、少子化が進み、非常に小規模な学校が発生することが予測されることから、基本方針(案)の策定が急がれています。昨年11月に基本方針(案)が示され、パブリックコメント(案の段階でその趣旨、内容等を広く市民に公表し、提出された意見等を考慮して意思決定して行く)が実施されました。

私の住む地域は、特に少子化が進んでおり、学校維持を第一に考えた地域発展を望んでおります。

＜基本方針(案)の概要＞

適正規模⇒小・中学校ともに、1学年に複数の学級がある学校規模。

- ・ただし、国が示す標準規模を大きく上回る場合については、教育環境が適正に保たれるよう、対応(特別教室の増設、一時校舎の増設)が必要となる。
- ・少子化が進む今後は、1学年に複数の学級を維持することができない学校が増加することになるため、本市としての対応を考える。(適正配置)

適正配置⇒まちづくりの視点を持ち、学校施設や敷地の有効活用を進め、地域コミュニティの核となっている現在の学校(小学校16校、中学校7校)を可能な限り維持していく。

- ・ただし、全ての学年が単学級と推計された場合、検討会議(学校、行政、保護者、地域)を設置して、学校施設の複合化・多機能化・共用化等を検討していく。

＜小学校の学級数の推計＞ ()は特別支援学級数

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
津田沼小学校	23(3)	24(3)	23(3)	24(3)	24(3)
大久保小学校	28(3)	28(3)	28(3)	27(3)	26(3)
谷津小学校	39(3)	43(3)	45(3)	47(3)	48(3)
鷺沼小学校	25(2)	26(2)	26(2)	27(2)	26(2)
実籾小学校	16(4)	16(4)	16(4)	16(4)	16(4)
大久保東小学校	19(2)	17(2)	16(2)	16(2)	16(2)
袖ヶ浦西小学校	11(3)	12(3)	12(3)	13(3)	13(3)
東習志野小学校	31(3)	29(3)	29(3)	27(3)	26(3)
袖ヶ浦東小学校	12(2)	11(2)	12(2)	12(2)	12(2)
屋敷小学校	28(4)	28(4)	28(4)	27(4)	27(4)
藤崎小学校	21(2)	20(2)	21(2)	21(2)	22(2)
実花小学校	26(4)	26(4)	26(4)	26(4)	25(4)
向山小学校	13(1)	13(1)	13(1)	13(1)	13(1)
秋津小学校	11(2)	11(2)	10(2)	11(2)	9(2)
香澄小学校	12(2)	11(2)	10(2)	11(2)	11(2)
谷津南小学校	22(1)	24(1)	26(1)	28(1)	31(1)

※千葉県教育委員会が示す学級編制基準の1学級の児童生徒数は、小学校1～3年生、中学校1年生は**35人**、その他は小・中学校ともに**38人**です。

-  18学級以上
大規模校
-  12～18学級
標準規模校
-  12学級以下
小規模校

他市における学校施設の複合化・多機能化の事例

【市川市立第七中学校】複合施設(中学校・給食室・公民館・保育所・ケアハウス・老人デイサービスセンター)を2つのPFI事業(①中学校・給食室・公会堂・保育所整備 ②ケアハウス・老人デイサービスセンター整備)に分けて同時進行で進め、1棟の施設とし整備。敷地内に文化ホールが併設。

【京都市立京都御池中学校】中学校、保育所、老人デイサービスセンター、賑わい施設(商業施設)、拠点備蓄倉庫等を複合施設として整備。市内初の大規模複合施設の整備に民間ノウハウを活用するためPFIで整備。

要望した事：検討会議が設置された場合は、結論ありきではなく、しっかりと時間を確保し、学校、保護者、地域と行政の**合意形成を図る場**にして欲しい。

新たな人口を呼び込む開発には、積極的に関わって欲しい。

皆様からのご意見・ご要望は、FAX 047-452-0781 まで、お願い致します。